

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-----------|--------------------------|--------|-----------|-----------|--------------|
| 団体名 | 調布市 | | | 代表者名 | 長友 貴樹 |
| 担当者部署(属性) | 情シス担当 | 担当者部署名 | デジタル行政推進課 | 連絡先電話番号 | 042-441-6117 |
| 担当者役職 | 情報セキュリティ担当係長 | 担当者氏名 | 今 洋晶 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 182-8511 東京都調布市二丁目35番地 1 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

| | | | | | |
|-------|--|---------|--|-----------|--|
| 団体名 | | 連絡先部署 | | | |
| 担当者氏名 | | 連絡先電話番号 | | 連絡先E-mail | |

1-3. 支援を求める内容

| | | | |
|----------|---|-----|--------------|
| 支援方法 | 具体的課題への支援 | 事業名 | 情報セキュリティ外部監査 |
| 概要 | α' モデルへの移行に向け情報セキュリティ外部監査を実施する。当市ではこれまで外部監査の実績がなく、監査の流れや、監査項目に応じた証跡の粒度や整理方法の解像度が十分ではない。監査を円滑に実施するため、監査項目への対応や文書整備の進め方に関して助言をいただきたい。 | | |
| 支援を求める分野 | 自治体セキュリティ | | |

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | | | | | |
|----------------|---------------|---|---------|--------------|----------|
| 2-1. 対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり | 受付番号 | 変更後の派遣日 | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
| | 無 | | | | |
| | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | 令和7年10月31日 | 支援・助言(実地) | 13時00分 | 14時00分 | |
| | | | | 活動時間（分） | 60 |
| 2-2. 派遣場所 | 会場名 | 文化会館たづくり | | 最寄駅 | 調布 |
| | 所在地 | 調布市小島町二丁目33番地 1 文化会館たづくり西館4階 デジタル行政推進課内 | | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 |

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | | | | | |
|-----------------------------|--|--|--|--|--|
| アドバイザー | 伊藤 吉也 | | | | |
| 評価 | 大変良い | | | | |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 外部監査の専門的な知見を踏まえ、外部監査委託における留意事項や監査項目の整理が的確に行われた。特に、監査対象や根拠資料の明確化が図られたことにより、今後の監査実施に向けた準備が具体的かつ効率的に進められるようになった。また、単年度での監査実施に留まらず、継続的な監査の必要性を示唆する助言を得られた点も有益であった。 | | | | |
| アドバイザーへの要望事項 | 特に無し | | | | |

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | | | |
|----------------|-------------------------|-------|----|-------|
| 4-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 合計人数 | | 3人 |
| | 属性 | 自治体職員 | 住民 | 企業・団体 |
| | 人数 | 3 | 0 | 0 |

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

| | |
|------------------------|---|
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | 外部監査の実施に当たって、監査範囲や監査項目の設定、根拠資料の整理方法など、具体的な要件整理が不足していた。また、監査を単発的に実施するだけでは、セキュリティ水準の維持向上に繋がりにくいという課題が認識された。 |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | α'モデルへの移行に際し外部監査を円滑かつ効果的に実施するため、委託に際しての留意点や必要な根拠資料の整理方法を明確化すること。それにより、セキュリティを維持し、安全にモデル移行を行うこと。 |

| | | |
|---|---|---|
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | 外部監査の準備段階における具体的な留意事項、監査項目・監査対象の設定方法、監査証跡として必要な根拠資料の整理方法について、専門的見地から助言を受けた。また、情報セキュリティマネジメントにおけるPDCAサイクルの考え方を踏まえ、今後の繰り返し監査の有意性について指導を受けた。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | 監査委託時の要件整理に関する不明確な点が解消され、監査の受け入れに必要な視点が明確化された。特に、監査範囲・対象・根拠資料の整理を通じて、監査に向けた事前準備が進んだ。また、監査の一過性を避け、継続的な監査を組織運営に組み込む必要性を共有できた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| | 現時点では具体的な成果物は出来ていないが、今後実施する外部監査の結果が成果となる。 | |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 目下の課題であった外部監査の手順や必要な文書等は整理されたことから、持ち越しとなっている内容は無い。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E L や P D F での分析結果を添付されても結構です。) | |
| | アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 情報セキュリティ担当者へのアドバイスが主眼のため、アンケートは行っていない。 | |
| 4－3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ①予算は確保済みであり、年度内に推進する |
| | 今回の助言を受け、外部監査の調達及び実施に向けた調整を進めていく。 | |
| 4－4. 事業の最終的な目指す姿 | 外部監査をモデル移行に伴う通過儀礼ではなく、情報セキュリティマネジメントの一環として位置づけ、継続的な改善を促す仕組みとして定着させる。これにより、α´モデルへの移行後も、第三者の視点による検証と改善を繰り返すことで、安定したセキュリティを確立することを最終的な目標とする。 | |
| 5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 | | |
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 | https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/ |
| なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください | | |
| 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子 | | |
| 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。 | | |
| | | |